

現状と展望

JCHO 久留米総合病院

院長 牛嶋 公生

2024年11月27日 地域連携協議会



独立行政法人
地域医療機能推進機構

病院基本情報

施設名：独立行政法人地域医療機能推進機構 久留米総合病院

管理者：院長 牛嶋 公生(産婦人科)
副院長 松隈 則人(消化器内科)
副院長 亀井 英樹(外科)
副院長 山口 美樹(乳腺外科)
副院長 入部 直子(看護部長)
事務長 末永 久雄

稼働病床：急性期一般(看護体制 7:1) 146床 地域包括ケア8床

職員数：常勤医師数 31人 非常勤医師(30時間以上 4人)

計 332人(常勤)＋88人(非常勤)：420人

救急告知(1次・2次)、輪番体制



独立行政法人
地域医療機能推進機構

【診療科】: 21診療科

呼吸器内科・消化器内科・内分泌代謝糖尿病内科
循環器内科・腎臓内科・腎臓外科・一般外科・消化器外科
乳腺外科・整形外科・形成外科・産婦人科・泌尿器科・
麻酔科・皮膚科・眼科・放射線科・精神科・総合診療科・
女性総合診療科・救急科

【併設施設】: 健康管理センター、介護老人保健施設

【管理料の算定件数】

管理料等の算定件数 (R5年度1ヶ月平均値)	薬剤管理 指導料	487件	一般撮影	4,881件	C T 撮影	570件	M R I 撮影	172件
	検体検査	2,484件	微生物学的 検査	145件	生理機能検査	1,539件	病理検査	596件
	栄養食事 指導料	194件	心大血管疾患リ ハ	194単位	脳血管疾患等 リハ	25単位	廃用症候群 リハ	298単位
	運動器リハ	1,724単位	呼吸器リハ	219単位	がん患者リハ	490単位	医療機器安 全管理料	2件

医療政策に対する取り組み 5疾病5事業の指標

【5疾病に対する取組】

1.脳卒中に対する取組

脳血管疾患等リハビリテーション

2.急性心筋梗塞に対する取組

心大血管リハビリテーション

3.糖尿病

教育入院を行う医療機関

4.がん治療

悪性疾患の割合：外来約60%、入院約60%

外来化学療法は、年間3000人前後。乳がん手術は、年間360件を超え、県内1位の実績である。また乳がん治療として放射線治療も行っている。

【5事業に対する取組】

1.救急

救急告示病院・輪番体制病院・二次救急輪番病院

2.その他

新興感染症第一種、第二種協定指定医療機関・エイズ拠点協力病院・難病医療協力病院・

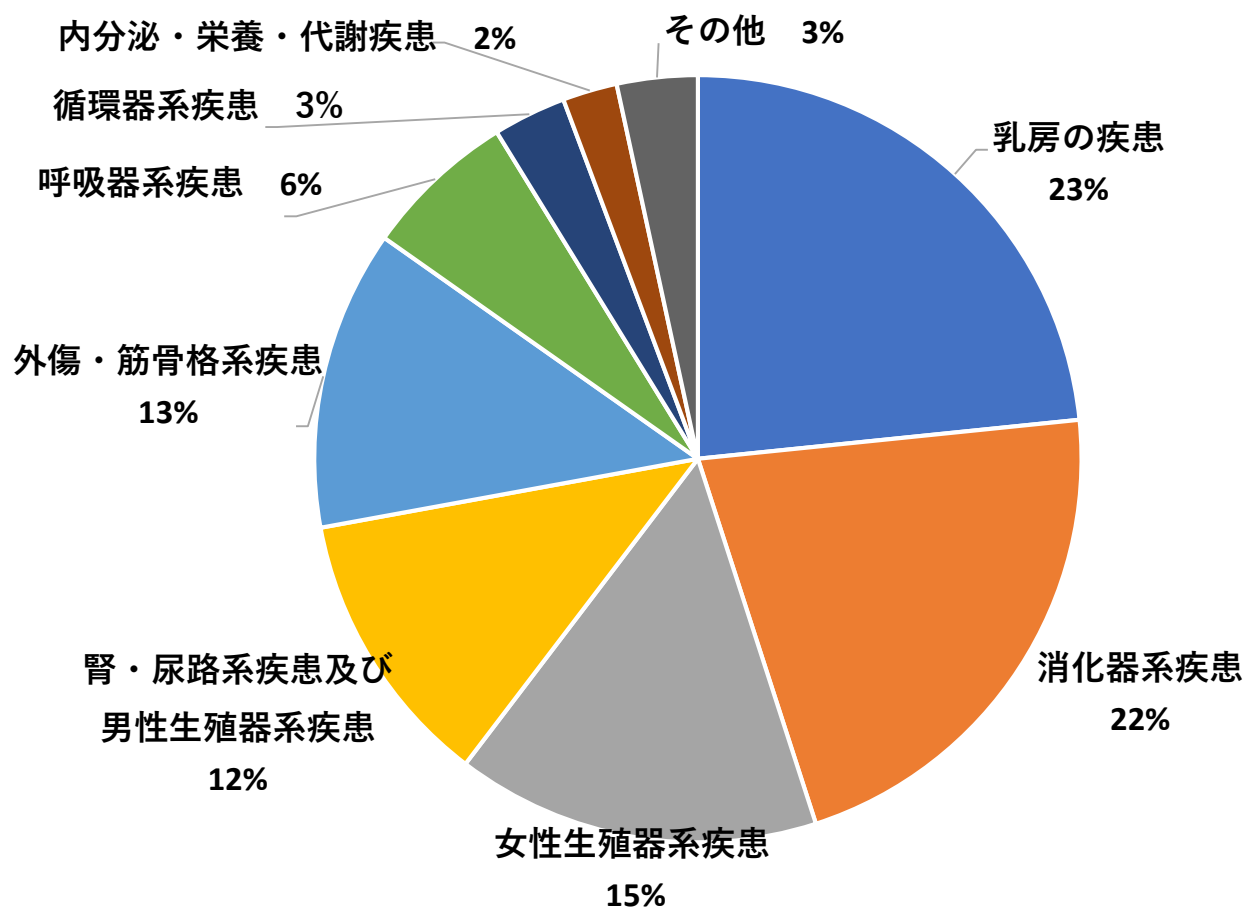
臨床研修病院(協力型)・臨床試験(治験)第Ⅰ～Ⅲ相・医療安全対策室・専従・

専任リスクマネジャー配置・専従医師事務作業補助者配置・電子カルテ・ 院外処方箋発行率85.9%

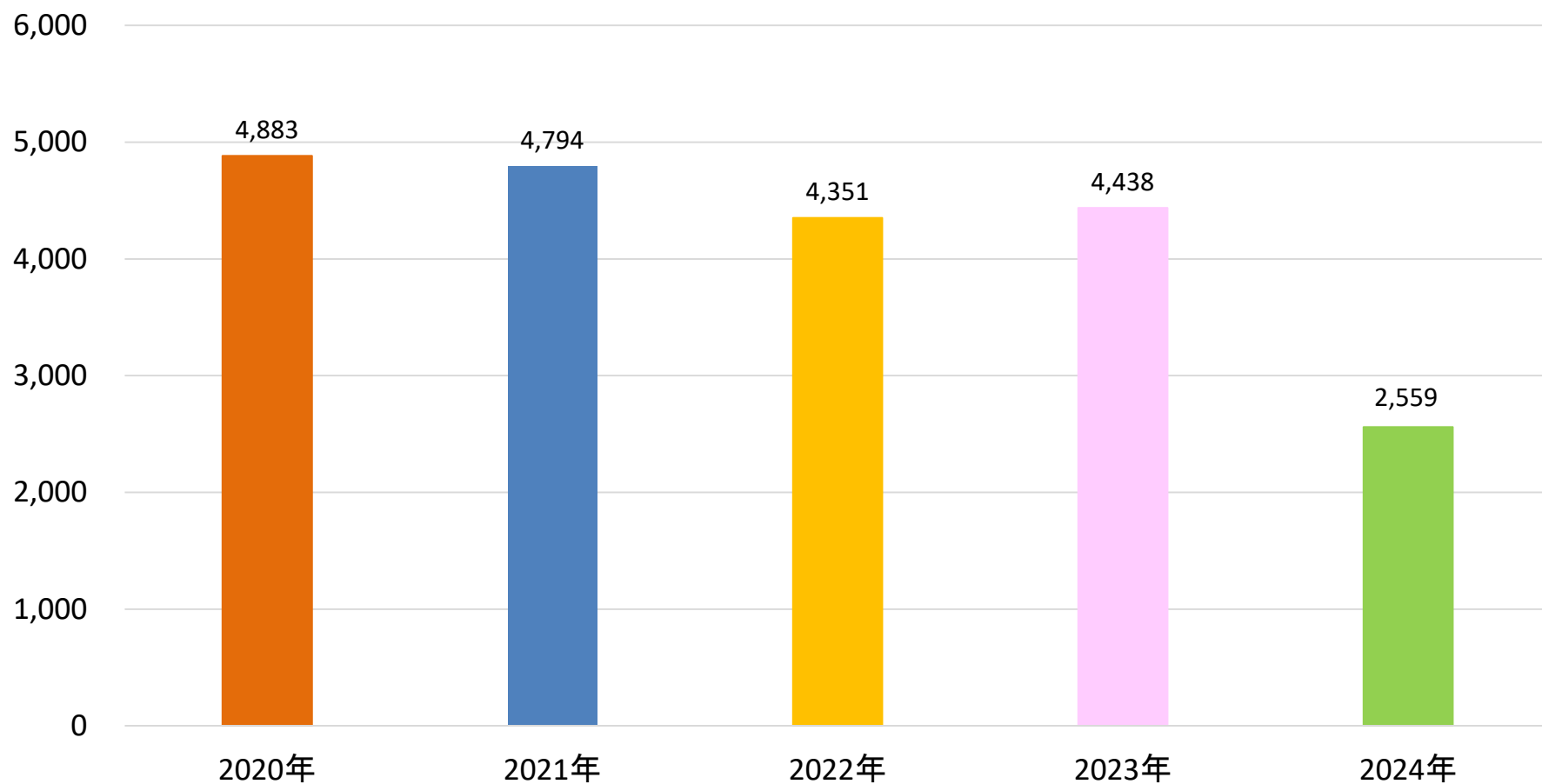


独立行政法人
地域医療機能推進機構

疾患別件数(2023年度)



年間紹介件数

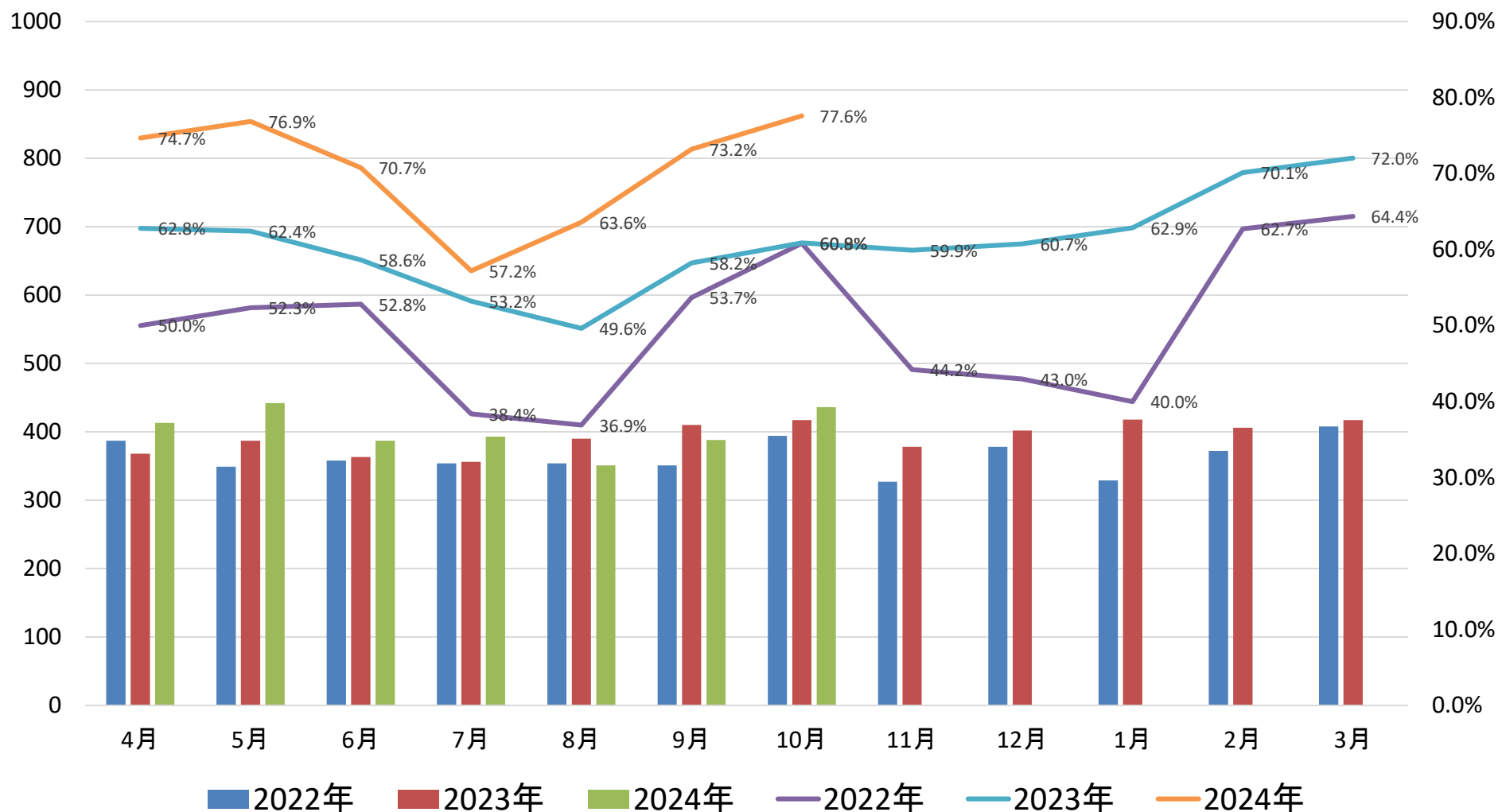


※10月まで



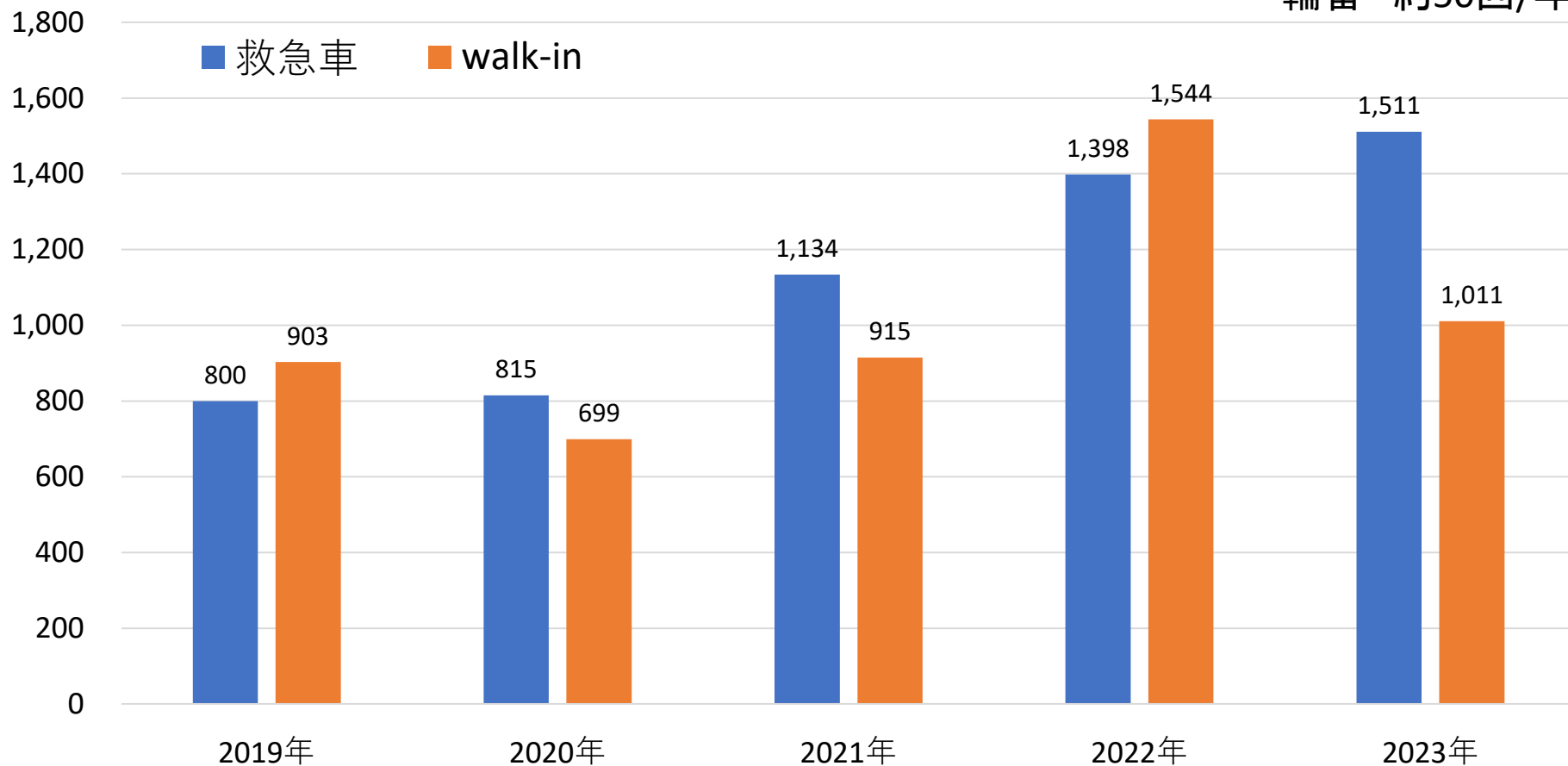
独立行政法人
地域医療機能推進機構

逆紹介件数・逆紹介率



救急患者対応

輪番 約50回/年



	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
救急車応需率	95. 2%	94. 0%	93. 5%	80. 8%	90. 4%



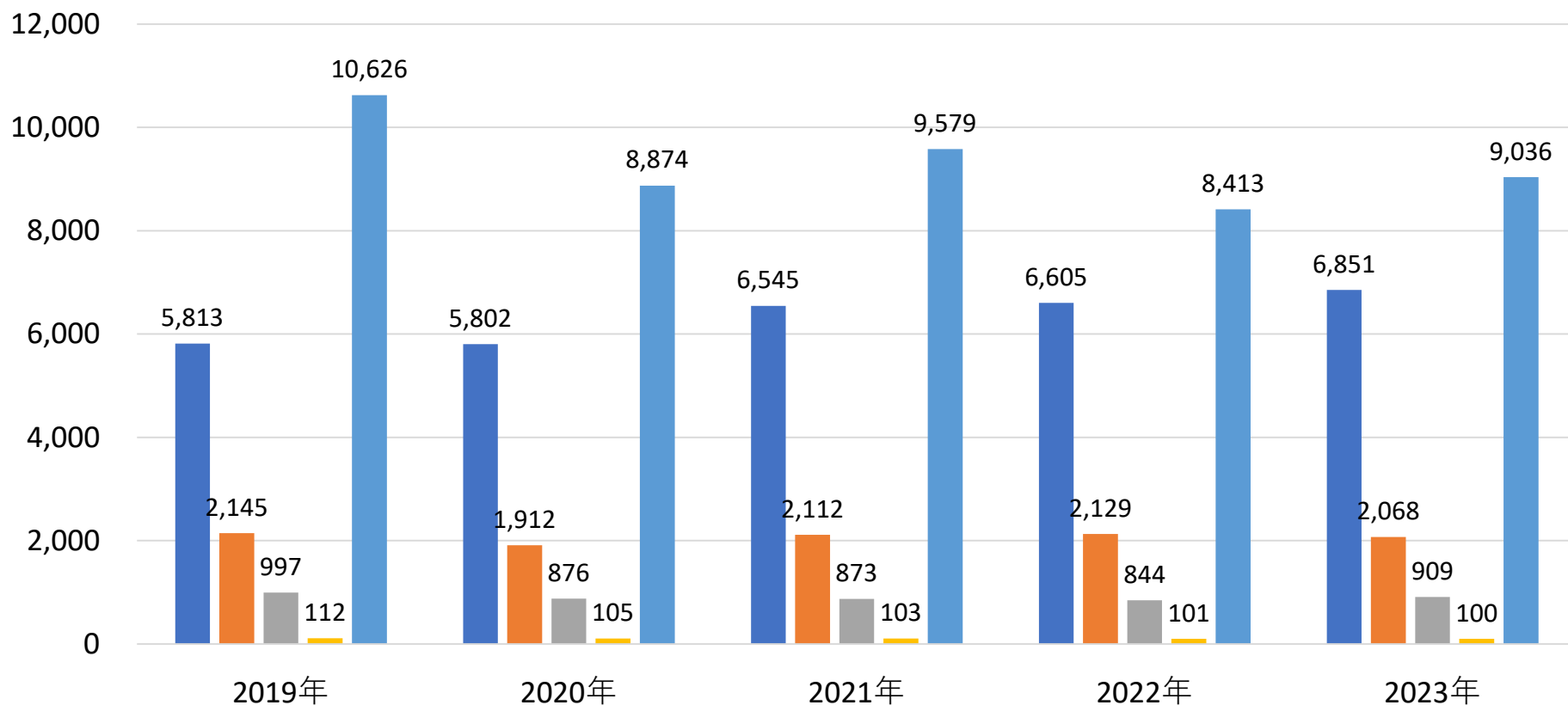
独立行政法人
地域医療機能推進機構

放射線科

CT:GE64列 治療計画用CT:GE64列 MRI:PHILIPS 3.0テスラ

核医学装置: GE SPECT マンモグラフィ:2台

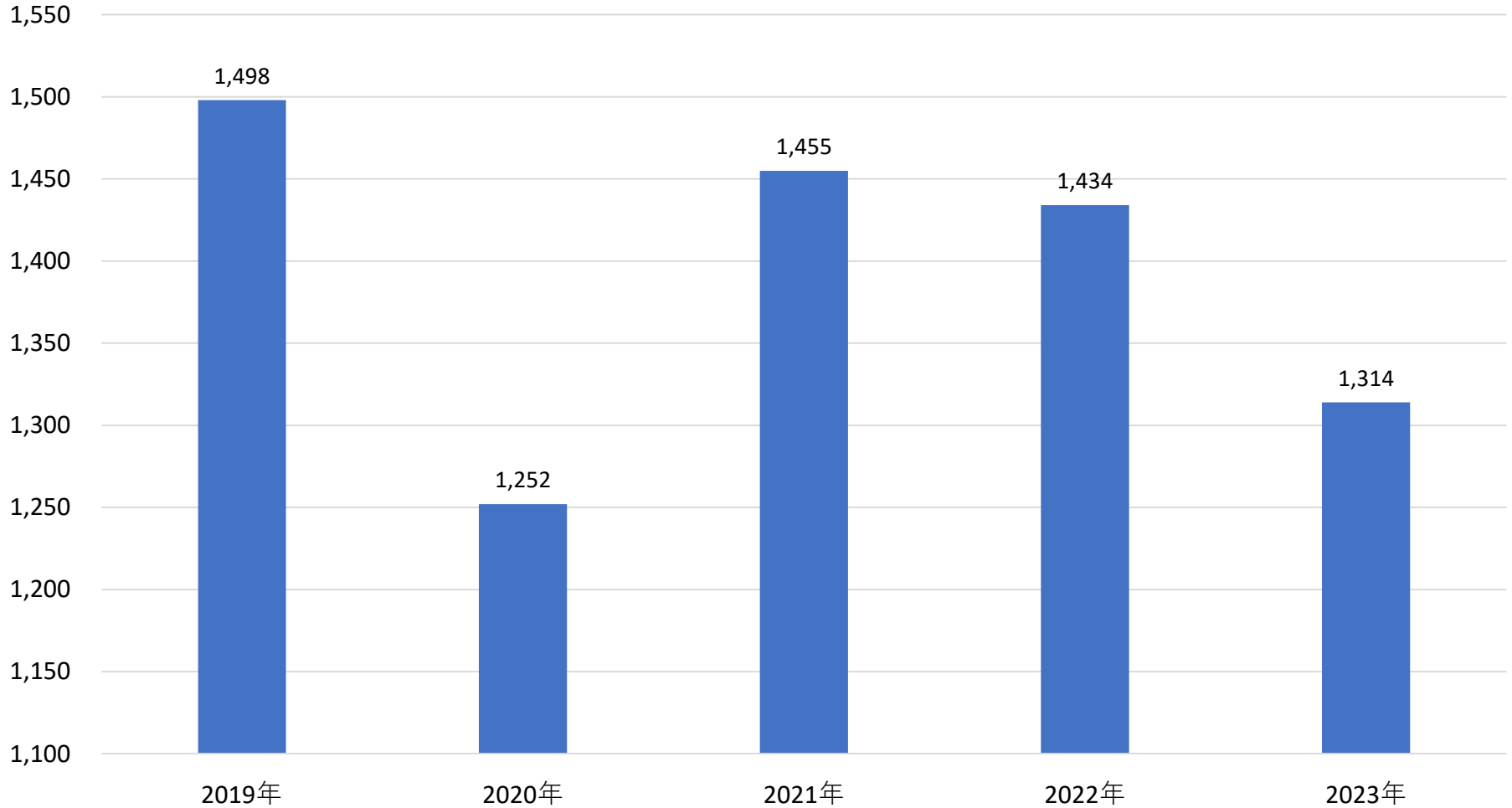
■ CT ■ MRI ■ 核医学装置 ■ 放射線治療 ■ マンモグラフィ



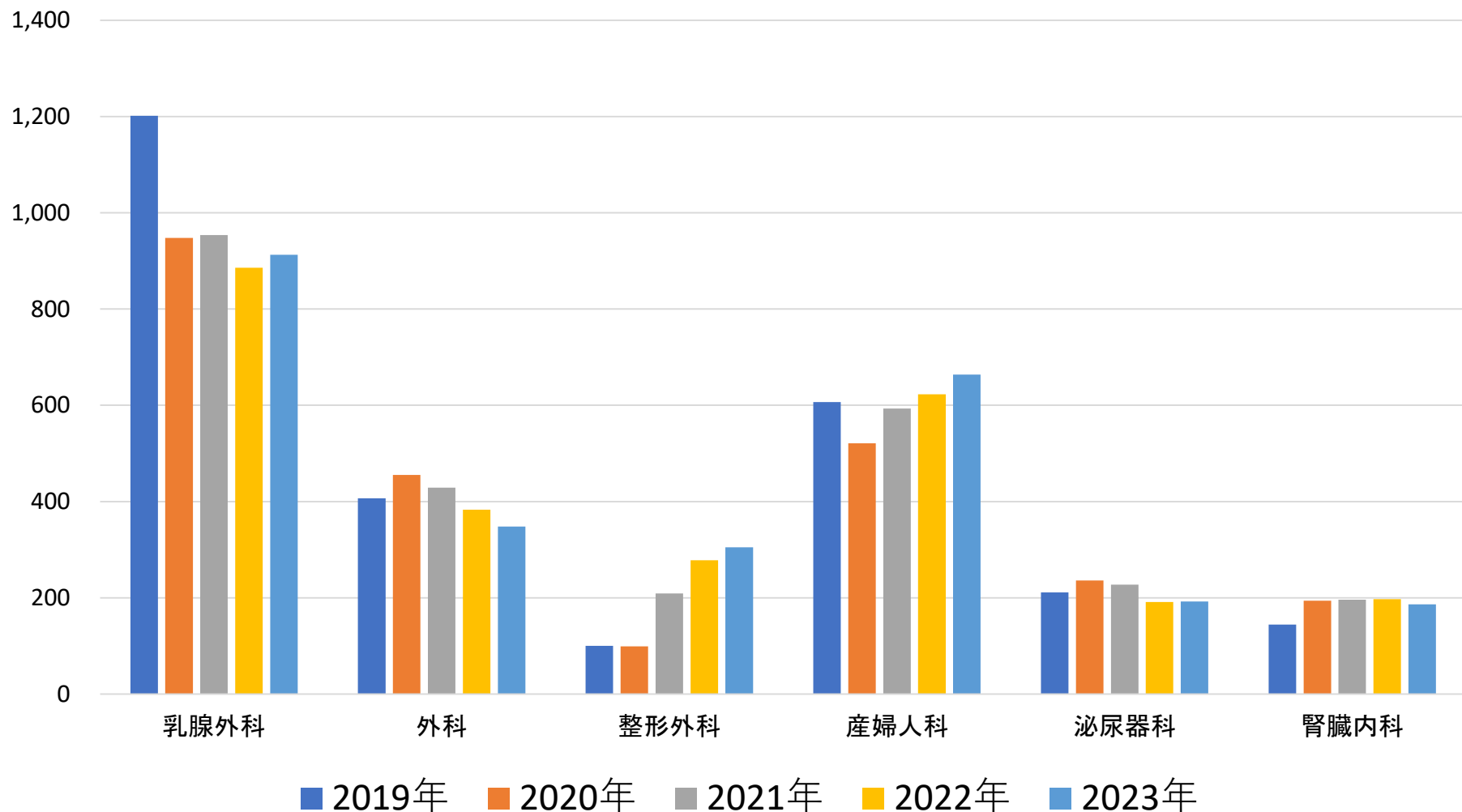
手術症例数(全身麻酔)

件

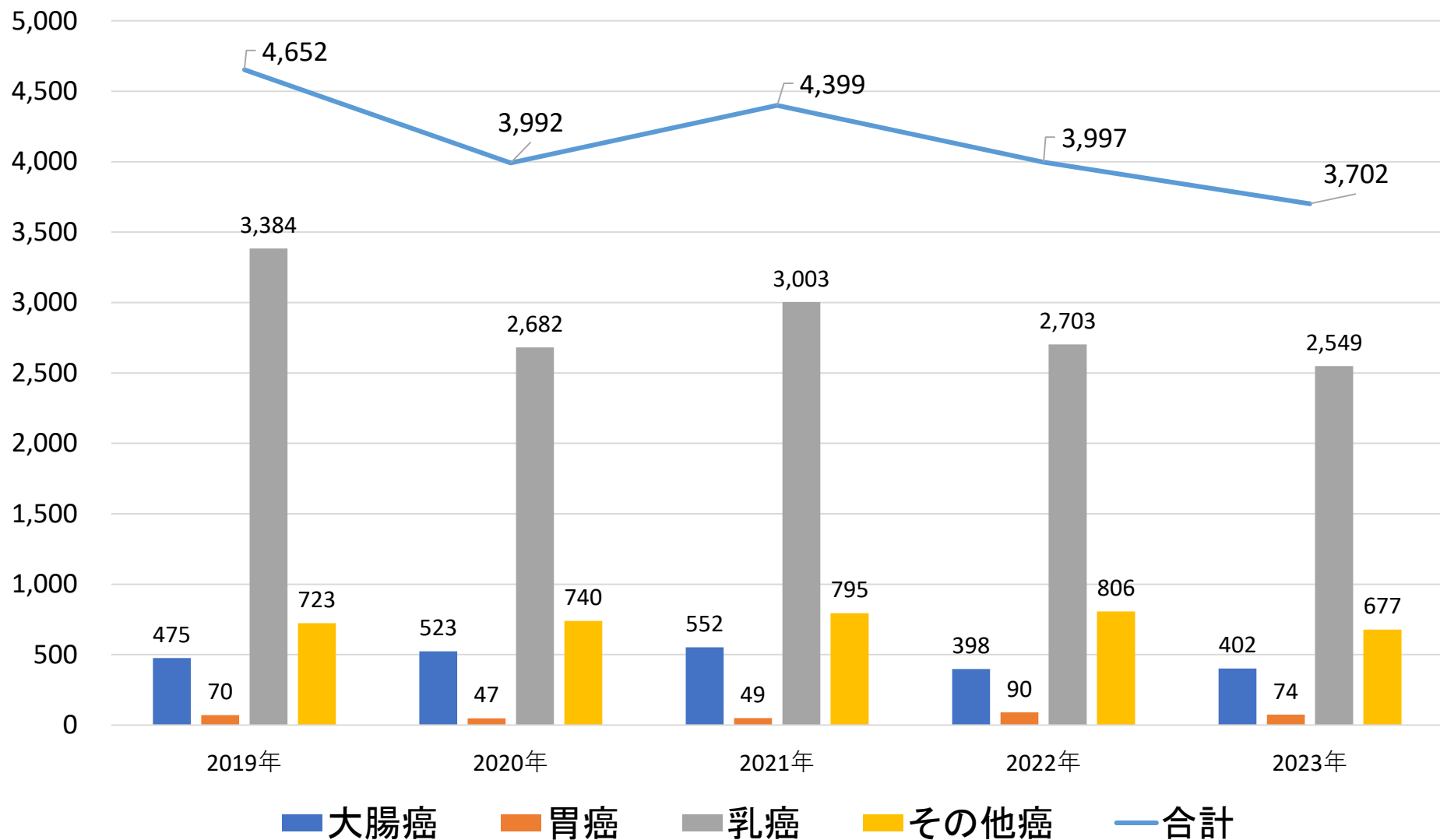
手術室:5室



診療科別 手術症例数



化学療法（延べ数）



臨床試験(新規承認件数)

CRC:1人 日本臨床薬理学認定CRC、日本癌治療学会認定Sr.CRC

2019.10～2024.9

【治験】 乳腺外科:5件

【臨床試験】 計40件

乳腺外科:24件

呼吸器・感染症内科:4件

消化器内科:2件

整形外科:2件

産婦人科:1件

外科:1件

腎臓内科:1件

内分泌代謝・糖尿病内科:3件

泌尿器科:1件



独立行政法人
地域医療機能推進機構

多職種連携

➤ 認定看護師:10人

乳がん看護、がん化学療法、皮膚・排泄ケア、緩和ケア、認知症、感染管理、手術看護、糖尿病、認定看護管理者

➤ 特定行為研修修了者:5人 研修中:4人

透析管理、栄養・カテーテル、栄養・水分管理、血糖コントロール関連、術中麻酔管理

➤ リンパ浮腫複合的治療技術者(リンパ浮腫外来)

➤ 薬剤師外来

がん薬物療法専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師、外来がん治療認定薬剤師、感染制御専門薬剤師、日病薬病院薬学認定薬剤師、認定実務実習指導薬剤師、日本糖尿病療養指導士

JPALS認定薬剤師・・・医薬品による医療安全(プレアボイド報告:R5年度は966件)



病院の在り方：**機能的連携**

今後について：**地域に貢献できる施設で
ありたい**